

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年01月19日(水)

事務事業		広聴事項管理事業		担当課	秘書課	担当係	広聴係	管理番号	2504	
第2次総合計画				事業区分	■ 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	→ 対象拡大 サービス拡充	有 <input type="checkbox"/>	有 <input type="checkbox"/>	
	行計画分野策別名	大項目	200006	みんなで創る協働のまち（協働・行政経営）	根拠法令 個別計画等	深谷市広聴事項対応要領				
		中項目	200002	将来に向けた持続可能なまちづくり						
	小項目	200001	情報発信・共有の推進							
事業概要		市民の意見・要望・提案を市政運営に活かしていくため、市民を対象に市長への手紙や市長対話会及び子ども議会などを開催し、市民の意見・要望等を把握するものである。								
目的 ※何のために		市民の意見・要望・提案を市政運営に活かしていくため。								
対象 ※誰・何を対象に		市民及び市内の各種団体等								
手段 ※どのように		子ども議会、市長対話会の開催や市長への手紙等を行う。								
成果 ※何を求めるか		市民の意見・要望等ニーズを把握する機会の充実を図るものである。								
執行体制		■ 市職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	02	総務費	01	総務管理費	02	広報広聴費	広聴事項管理事業	83,402
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
本事業の 主な業務		・ 子ども議会の開催							・	
		・ 市長対話会の開催							・	
		・ 市長への手紙・ファックス・Eメール処理業務							・	
		・ 中学生との対話会							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画							
事業費	予算（現額）	143,000	127,000	123,000	124,000	124,000	124,000
	決算額	125,402	119,929	104,400	83,402	0	0
	財源内訳						
	国支出金	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
人件費	他特定財源	0	0	0	0	0	0
	一般財源	125,402	119,929	104,400	83,402	124,000	124,000
	従事職員数(人)	2.20	2.20	2.20	2.20	2.20	2.20
人件費	人件費相当試算 ※1	17,113,800	17,120,400	17,294,200	17,899,200	17,899,200	17,899,200
		0	0	0	0	0	0
(総事業費試算)		17,239,202	17,240,329	17,398,600	17,982,602	18,023,200	18,023,200

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

3. 評価指標

グラフ表示	区分	指標名	目標値 実績値	単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
		年度別目標値の設定根拠									
		実績値の出所・算出式									
	活動指標 1	対話会開催回数	目標値 実績値	回	0.00 44.00	30.00 33.00	30.00 32.00	30.00 14.00	30.00 0.00	30.00 0.00	□
年度別目標値の設定根拠		毎年、定例で開催される開催回数を参考に設定									
(実績による)											
活動指標 2	市長への手紙受理件数	目標値 実績値	件	227.00	317.00	348.00	430.00	0.00	0.00	■	
	年度別目標値の設定根拠		市民が自発的に寄せるものであり、目標値を設定できない事業である。								
	(実績による)										
成果指標 1	市長対話会参加者数	目標値 実績値	人	2,000.00 2,473.00	2,000.00 2,030.00	2,000.00 2,019.00	2,000.00 386.00	2,000.00 0.00	2,000.00 0.00	□	
	年度別目標値の設定根拠		毎年、定例で開催される対話会の参加者見込数を参考に設定								
	(実績による)										
成果指標 2	市長対話会で出された意見・要望等の数	目標値 実績値	件	423.00	90.00	350.00	196.00	0.00	0.00	■	
	年度別目標値の設定根拠		対話会の参加者が自発的に寄せるものであることから目標値を設定できない事業である。								
	(実績による)										
成果指標 3	市長への手紙のうち施策に反映された件数	目標値 実績値	件	15.00 45.00	40.00 73.00	40.00 101.00	40.00 104.00	40.00 0.00	40.00 0.00	□	
	年度別目標値の設定根拠		過去5年の施策に反映された件数の平均を参考に設定								
	(実績による)										
		目標値 実績値		0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	□	
	年度別目標値の設定根拠										

4. 観点別評価 (A: 目標値どおり (以上) B: ほぼ目標値どおり C: 目標未達成 - : 目標値の設定がないもの)

活動 (意図した活動を行っているか)	B	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 緊急事態宣言が2度発令され、それ以外でも感染症予防対策を講じる必要があるなどの、コロナ禍での活動となったことから、多くの対話会が中止となり、開催回数はこれまでより大幅に減となってしまった。しかし、コロナ禍での不安等も起因し、市長への手紙は前年度に比べ82件増の430件となった。
成果 (意図した成果が上がっているか)	B	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 コロナの影響で子ども議会、中学生の対話会、保護者との意見交換会などが中止となってしまう、参加人数及び意見・要望等の件数は大幅に減となってしまった。しかしながら、市長への手紙の内、施策に反映された件数については、104件と目標値及び前年度の件数を上回ることができた。
効率性 (効率的に事務を行っているか)		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者 広聴係長 杉浦 勝教

5. 前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	広聴事項管理事業	担当課	秘書課	担当係	広聴係	管理番号	2504
<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> ② 見直して継続 <input type="checkbox"/> ③ 拡充・重点化（コスト投入） <input type="checkbox"/> ④ 目的達成による終了 <input type="checkbox"/> ⑤ 廃止を検討			<input type="checkbox"/> 委託化等の検討 <input type="checkbox"/> 成果向上のための改善 <input type="checkbox"/> 効率化のための改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の縮小 <input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合				
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？			評価の内容説明 コロナ禍により対話会などの中止が余儀なくされた一方で、市長への手紙など非対面での御意見が大幅な増加となった。今まで通り多くの意見聴取の機会を維持し、市政運営に役立てたい。				
			評価者 秘書課長 塚原 陽一				

7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	
--------	--

8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

今後の課題	
-------	--

9. 評価指標グラフ

